

1. 日本学術会議主催学術フォーラム 企画案の募集について
2. 【開催案内】共同主催国際会議  
「第 20 回国際ケイ素化学シンポジウム」
3. 【開催案内】共同主催国際会議  
「第 35 回国際神経精神薬理学会世界大会 (CINP2024) 」

■-----  
日本学術会議主催学術フォーラム 企画案の募集について  
-----■

会員、連携会員の皆様へ

現在、日本学術会議主催学術フォーラムの企画案を募集しています。

以下をご確認いただき、お申込みください。

令和 6 年度第 3 四半期募集分

開催予定時期 : 令和 6 年 10~12 月  
申込み締切 : 令和 6 年 5 月 31 日 (金)

○必要書類・手続き等：以下の URL をご確認ください。

<https://www.scj.go.jp/ja/scj/kisoku/106.pdf>

■-----  
【開催案内】共同主催国際会議

「第 20 回国際ケイ素化学シンポジウム」  
-----■

会 期 : 令和 6 年 5 月 12 日 (日) ~ 5 月 17 日 (金) [6 日間]

場 所 : 広島国際会議場 (広島県広島市)

日本学術会議と ISOS-20 組織委員会が共同主催する「第 20 回国際ケイ素化学シンポジウム (ISOS-20)」が、5 月 12 日 (日) より、広島国際会議場で開催されます。

当国際会議では、「持続可能なケイ素化学の創成」をメインテーマに、ケイ素化合物の新反応と特異な構造、結合、新しいケイ素試剤の開発と合成化学的有用性、環境にやさしいケイ素化学、機能性ケイ素材料、ケイ素関連の元素化学、ケイ素化学の生物科学、生物工学的な展開等を主要題目として、研究発表と討論が行われることとなっており、その成果は、ケイ素及び関連元素化学の発展に大きく資するものと期待されます。また、本会議には 24 カ国・地域から約 400 名の参加が見込まれています。

また、一般市民を対象として、5 月 12 日 (日) に市民公開講座「ケイ素化学の未来と期待」と、こども化学実験教室が開催されることとなっております。

関係者の皆様に周知いただくとともに、是非、御参加いただきますようお願いいたします。

【第 20 回国際ケイ素化学シンポジウム 市民公開講座】

- ・「ケイ素化学の未来と期待」

日 時：令和 6 年 5 月 12 日（日）13:30～14:30

会 場：広島国際会議場（ハイブリッド開催）

参加費：無料（申込み不要）

- ・こども化学実験教室

日 時：令和 6 年 5 月 12 日（日）13:30～15:30

会 場：広島国際会議場

参加費：無料（先着順・事前登録制）

※内容等の詳細は以下のホームページをご参照ください。

○国際会議公式ホームページ（<https://isos20-hiroshima.jp/>）

○市民公開講座・こども実験化学教室

（<https://isos20-hiroshima.jp/silicone-kids-lab/>）

【問合せ先】ISOS-20 実行委員会

（Mail：[isos20@hiroshima-u.ac.jp](mailto:isos20@hiroshima-u.ac.jp)）

■-----  
【開催案内】共同主催国際会議

「第 35 回国際神経精神薬理学会世界大会（CINP2024）」

会 期：令和 6 年 5 月 23 日（木）～5 月 26 日（日）〔4 日間〕

場 所：東京国際フォーラム（東京都千代田区）

日本学術会議と日本神経精神薬理学会が共同主催する「第 35 回国際神経精神薬理学会世界大会（CINP2024）」が、5 月 23 日（木）より東京国際フォーラムで開催されます。

当国際会議では、「“New wave of Neuropsychopharmacology toward wellbeing”（ウェルビーイングに向けた神経精神薬理の新潮流）」をメインテーマに、国内外の神経精神薬理学分野の研究・開発、中枢神経作用薬の開発と適正使用に向けた取り組み、神経精神薬理学分野における産官学連携の活性化等を主要題目として、研究発表と討論が行われることとなっており、その成果は、神経精神薬理学の発展に大きく資するものと期待されます。また、世界約 50 カ国・地域、2,500 名を超える多くの専門家の参加が見込まれています。

また、一般市民を対象とした市民公開講座として、5 月 26 日（日）に「アディクションの克服に向けて」が開催されることとなっております。関係者の皆様に周知いただくとともに、是非、御参加いただきますようお願いいたします。

第 35 回国際神経精神薬理学会世界大会 市民公開講座

- ・「アディクションの克服に向けて」

日 時：令和 6 年 5 月 26 日（日）13:30～15:30

会 場：東京国際フォーラム

参加費：無料（事前登録制）

※内容等の詳細は以下のホームページをご参照ください。

○国際会議公式ホームページ (<https://cinp2024.org/>)

○市民公開講座 ([https://www.igakuen.or.jp/abuse/topics/cinp2024\\_citizen.html](https://www.igakuen.or.jp/abuse/topics/cinp2024_citizen.html))

【問合せ先】

○国際会議

CINP 2024 Tokyo Local Congress Secretariat (PCO)

c/o Convention Plus, Inc.

(Mail : cinp2024\_info@convention-plus.com)

○市民公開講座

東京都医学総合研究所 依存性物質プロジェクト

(Mail : addiction20210328@gmail.com)

---

\*\*\*\*\*  
日本学術会議 YouTube チャンネル

[https://www.youtube.com/channel/UCV49\\_ycWmnfhNV2jgePY4Cw](https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw)

日本学術会議公式 Twitter

[https://twitter.com/scj\\_info](https://twitter.com/scj_info)

  

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

  

\*\*\*\*\*  
=====

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<http://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

  

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34